

(件名)

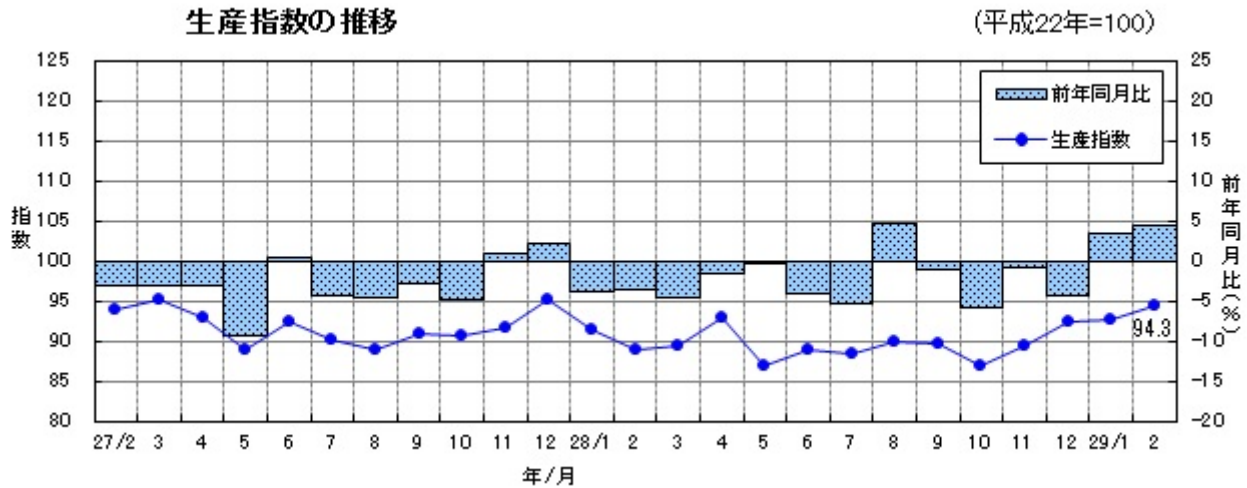
生産の前月比は 4 か月連続して上昇 (静岡県鉱工業指数 平成 29 年 2 月分速報)

1 生産指数の動き

平成 29 年 2 月の鉱工業生産指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **94.3** となり、**前月比は 1.8%増と 4 か月連続して上昇**した。

また、**前年同月比（原指数）は 4.3%増と 2 か月連続して前年を上回った**。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、電子部品・デバイスが上昇する一方、食料品・たばこ、はん用・生産用・業務用機械、電気機械等が低下した。

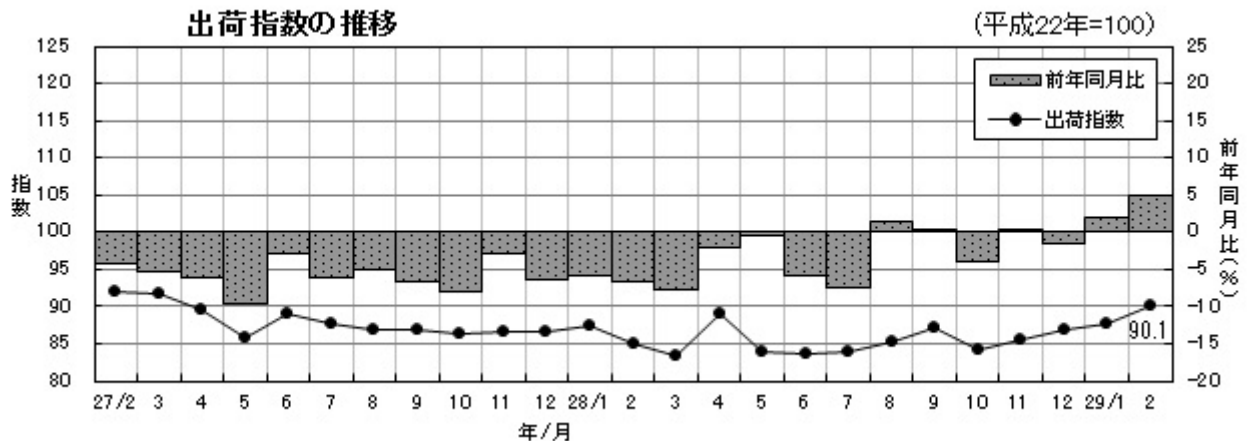


2 出荷指数の動き

平成 29 年 2 月の鉱工業出荷指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **90.1** となり、**前月比は 2.7%増と 4 か月連続して上昇**した。

また、**前年同月比（原指数）は 4.9%増と 2 か月連続して前年を上回った**。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、電子部品・デバイス、窯業・土石製品等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、食料品・たばこ、電気機械等が低下した。

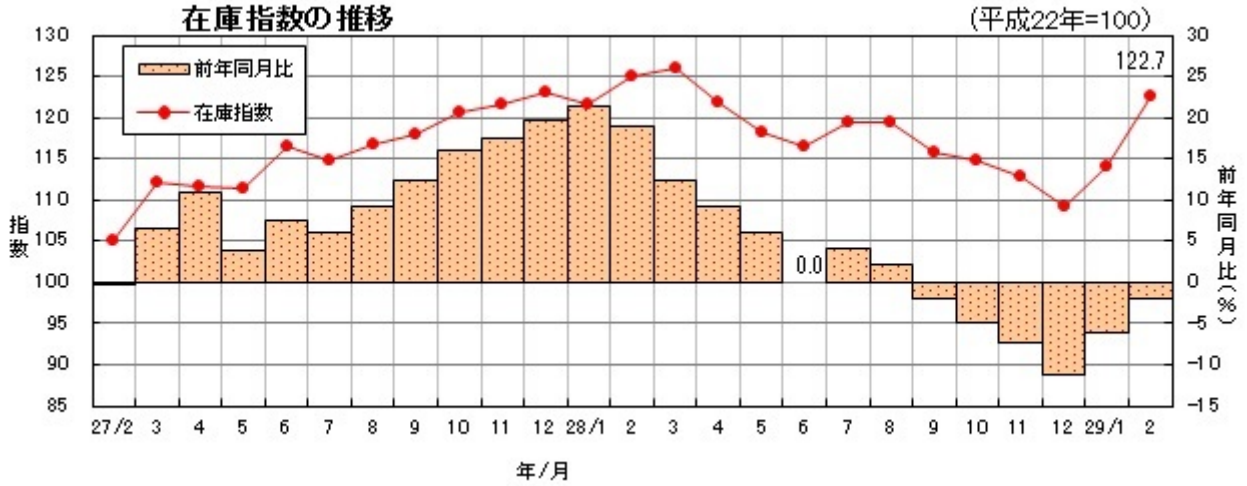


3 在庫指数の動き

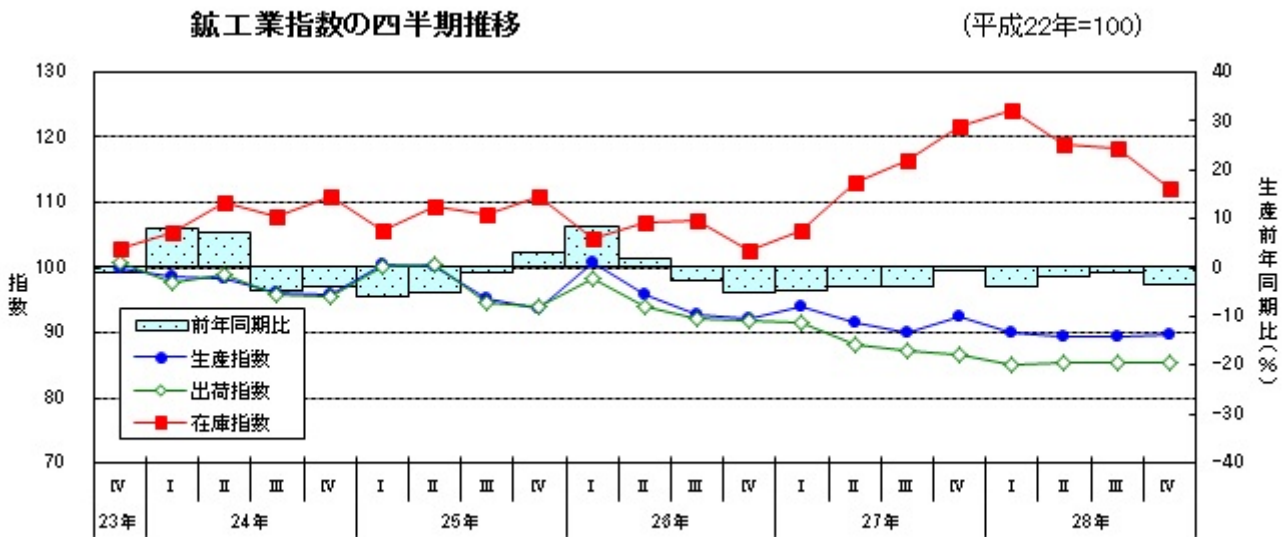
平成 29 年 2 月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **122.7** となり、前月比は **7.6%** 増と 2 か月連続で上昇した。

また、前年同月比（原指数）は **1.9%** 減と 6 か月連続して前年を下回った。

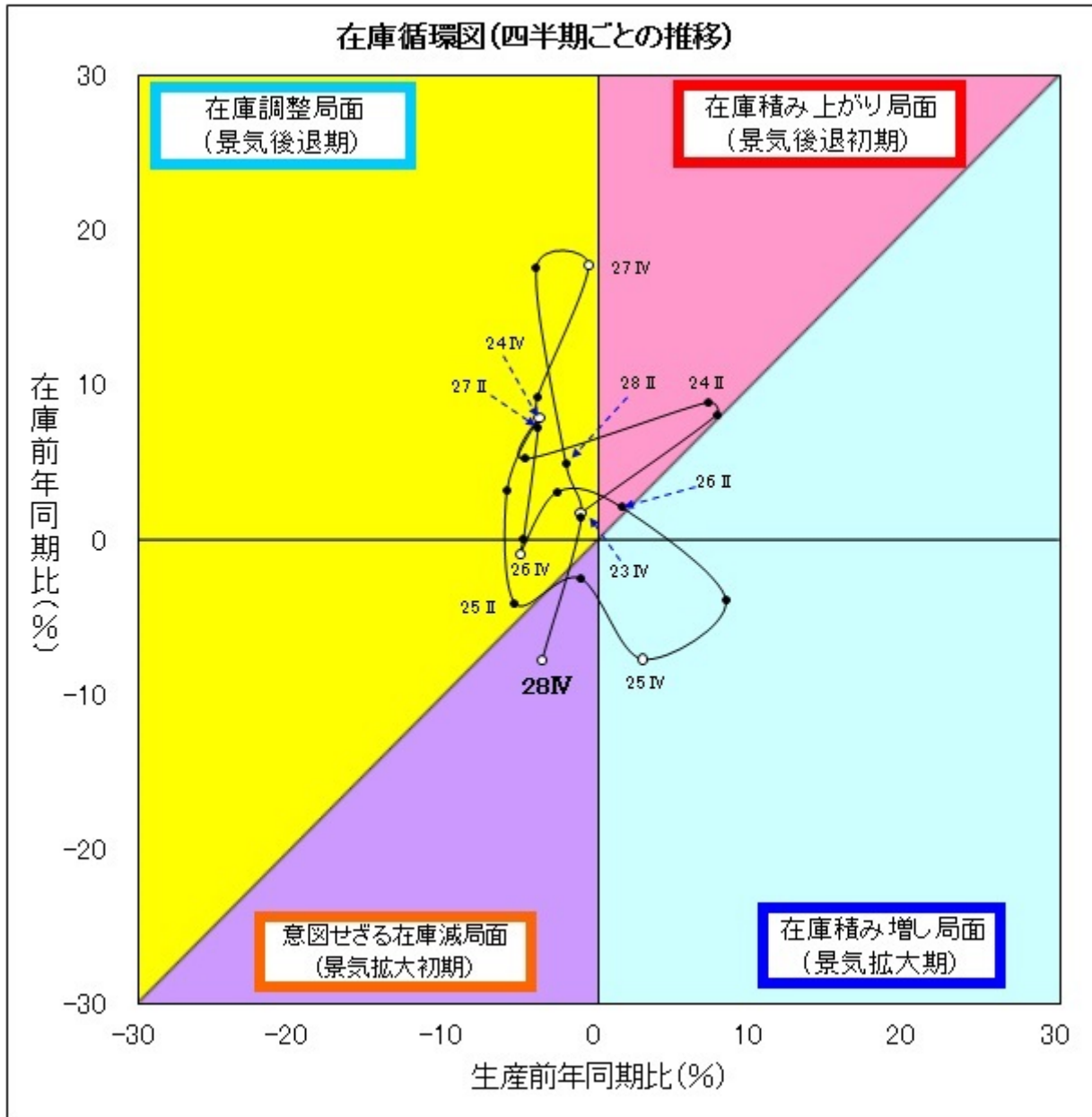
業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、窯業・土石製品、はん用・生産用・業務用機械、家具等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図



- 在庫積み増し局面 (景気拡大期)**

需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。

- 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**

供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。

- 在庫調整局面 (景気後退期)**

適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。

- 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**

需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。